



スクールレポート

SCHOOL REPORT 74

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「お年寄りのお宅訪問」と中学校での「体育大会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

高松小学校「お年寄りのお宅訪問」

こんにちは、お元気ですか？

「こんにちは。高松小学校の6年生です。お元気ですか？」

7月7日(月)、高松小6年生の子どもたちが、民生委員さんと一緒に、校区の一人暮らしの高齢者のお宅を訪問しました。この活動は、今年で3年目になります。

いくつかの班に分かれた子どもたちは、お年寄りに「困ったことはありませんか？」などと優しく声をかけ、暑中見舞いのはがきを手渡しました。はがきには、「暑い日が続きますが、熱中症にならないように気をつけてください」など、子どもたちが書いた言葉が添えられています。受け取ったお年寄りは、「ありがとう。大事にするでね」と喜んでいました。ある子は、「一人暮らしのお年寄りは、体は自由に動くけど、周りに話す人が誰もいない。僕たちが訪問したので喜んでくれたのかな」と感想を言っていました。

子どもたちは、運動会や学芸会の前には、心のこもった招待状を出し、さらに交流を深めました。



▲お年寄りにはがきを渡す子どもたち

福江中学校「体育大会」

生徒が躍動！胸に抱いた「^{きょうし}矜持」を形に 一人が、クラスが、全校が!!



▲笑顔はじけるフォークダンス



▲大声大会で力の限り声を出す生徒たち

福江中学校では、「福中の矜持」をスローガンに、日々の学校生活を送っています。9月12日(金)に行われた体育大会は、胸に抱く「矜持」を発揮する絶好の機会と捉え、取り組みました。

午前中は、陸上競技を中心に行いました。走跳投の各種目で自己記録を更新したり目標順位を達成したりすることを目標に、力の限り競技に挑む生徒の姿が見られました。また、仲間に力を与えようと声を張り上げて応援する生徒の姿や、生徒のがんばりを大きな拍手で称える地域の方や先生たちの姿も見られました。まさに「矜持」が目に見えた瞬間でした。

昼休みは、名物の「有志でフォークダンス」が行われました。これは、10年ほど前に自然発生的に始まり、年々盛んになっています。全校生徒が心を寄せ合いダンスをする姿に引き寄せられ、思わず輪に入る先生も増えています。午後からは、応援合戦や長縄などの学年競技、学級対抗リレーなどが行われ、こちらも精一杯のプレーが見られました。閉会式では、「矜持」を形にできた満足感が運動場いっぱいになり、最高的一天となりました。